

事業所	徒歩圏の職員	参集把握区分			職員	徒歩圏内で参集可能人数
		○ (可能) 3以下	△ (不確定) 4~5以下	× (不可能) 6以上		
MORE	7	18	4	1	23	6
いつきの里グループ/いつきの里	17	49	8	0	57	16
いつきの里グループ/いつきホームズ	3	20	6	1	27	3
ウィズ	5	19	3	1	23	4
くるみ園グループ/くるみ園	4	15	3	3	21	4
みらい・きらきらキッズ	1	8	5	0	13	1
ラ・ルーチェ	3	11	2	2	15	3
松山市障がい者北部地域相談支援センター	2	3	2	1	6	2
松山福祉園グループ/きずなホームズ	3	8	0	0	8	3
松山福祉園グループ/松山福祉園	4	33	8	2	43	2
地域生活者支援室/のぞみホームズ	9	37	6	1	44	9
地域生活者支援室/ホームヘルプサービス	3	9	5	1	15	2
地域生活者支援室/指定相談支援事業所	1	4	1	0	5	1
福角保育園	4	19	5	0	24	3
法人本部事務局	3	12	3	0	15	3
堀江保育園	5	20	2	0	22	5
計	74	285	63	13	361	67
	20.50%	78.95%				18.56%

令和7年4月1日現在における職員の参集把握調査をいたしました。

今年度は調査回答職員361名のうち78.95%（285名）が参集可能職員であることが分かりました。

また、福角会への徒歩圏内の職員は74名で全体の20.5%、徒歩圏内で且つ参集可能職員は67名(18.56%)でした。

大規模災害等においては初動対応が重要で、迅速な職員の参集が必要と考えます。交通寸断が予想される状況においては、とりわけ徒歩圏内の職員の参集が重要となります。

今回の結果から初動対応時の参集可能者は法人職員のうち18.56%しか確保できないということとなります。BCP発動後、忽ちはこの参集可能職員で対応が可能なこと等を検討・準備しておく必要があると思われま。

項目 \ 点数	0	1	2	3	4
通勤手段	自転車・徒歩・バイク	車・バス・電車			
通勤時間	10分未満	10分以上30分未満	30分以上1時間未満	1時間以上	
同居家族について (小学生以下)	0	1人	2人	3人	
同居家族について (高齢者(75歳以上))	0	1人	2人	3人	4人
自宅の建物の建築年	昭和57年(1982年)以降	昭和56年(1981年)以前			

※参集調査点数算出方法について

職員の通勤手段・時間、同居家族状況(小学生以下、高齢者(75歳以上)又は障害者の人数)、自宅建物の建築年を点数化し、合計点数が少ない職員について、参集が可能であると想定している。

合計点数「0~3」について参集可能、「4~5」不確定、「6以上」参集不可としている。

また、徒歩圏内で参集可能人数については、徒歩圏内で且つ合計点数が0~3の職員人数となっている。